

～友だちと一緒にトントン相撲を楽しみたい！～

教科・場面

音楽

授業・実践のねらい

- ・友だちと一緒に遊ぶ経験を積む。
- ・自らやってみたいという気持ちを育てる。
- ・スイッチを押すことで気持ちを伝えることができるきっかけを作る。

対象の児童・生徒

和らぎ 児童生徒 7名
 すくよか 生徒 2名

- ・集団で遊ぶ機会がほとんどないまたは少ない。
- ・自分の気持ちを伝えることが難しい。

教材・教具

- ・支援機器アームワンダ
- ・VOCA、棒スイッチ他
- ・各種楽器（和太鼓・ミュージックベル・鈴）

工夫したところ

- ・アームワンダを動かすスイッチの形式や位置
- ・アームワンダ設置の台や位置

授業展開・教材の使い方・実践の内容など

【和らぎの場合 授業80分】

1. 自立活動 30分
2. 授業 50分
 - (1) 朝の会・はじまりの会 10分
あいさつ・日付確認・出席確認・あいさつ
 - (2) 科目授業 40分
音楽の場合
あいさつ・はじまりのうた・今日の流れ確認
にこちゃん体操・なまえのうた・うたおう
たたこう・ふりかえり・あいさつ

【すくよかの場合 授業45分】

1. にこちゃん体操
2. 朝の会
あいさつ・日付確認・出席確認の歌・あいさつ
3. 音楽
あいさつ・はじまりのうた
今日の流れ確認・わらべ体操
なまえのうた・うたおう
たたこう

- ・たたこう→「ほうもん音頭」で和太鼓を叩く。
- ・「トントン相撲」→友だちと一緒に楽しみながら和太鼓を叩く
- ・アームワンダで気持ちを伝える→出席確認、なまえのうたでも使用。
- ・すくよか…体操の時以外、常にアームワンダを使用。

授業・実践を通じた児童生徒の変容

- ・スイッチを変えたことで押す回数やタイミングが増えた。
- ・楽器を奏でる、気持ちを伝える手段として今後も継続してアームワンダを使用。